

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(751)9105
担当部課名	消防本部	消防総務	課	総務企画 班
事務事業名	消防団長等報酬		事業コード	23130

1 総合計画における位置づけ

政策名	第3章	安全に暮らせる都市の実現をめざして	事業開始年度
基本施策名	第1節	災害に強い街づくり	~63 年度
施策名	第3施策	消防力の強化	

2 実施根拠及び関連法令等

消防組織法第15条第1項及び相模原市非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例
--

3 事業概要

(1) 事業の目的 消防団員の確保及び消防団員への活動に対する報酬の支給	(2) 対象(誰、何) 消防団員 対象数 719名
(3) 平成13年度事業の内容 消防団活動の労苦に報いるため、団員に対し報酬を支給した。	(4) 総合計画・実施計画における概要 消防団員の確保及び消防団員への活動に対する報酬の支給。
	(5) 個別計画の概要 計画名 団員の定数確保 計画年次 15年度~16年度 消防団活動の充実を図るために定数の確保を図る。

4 評価指標

指標名	団員定数に対する支給率		
指標式	予算額(762名)を基準(100%)とする。実績(支給率) = 執行額 ÷ 予算額 × 100		
指標設定の意図	報酬の支給率から団員充足の状況を知る。		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	98	99	a 98	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	26,927	27,064	27,859	28,412	28,412
	人員・時間数	279H	279H	279H	279H	279H
	人件費	1,167	1,167	1,167	1,167	1,167
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	28,094	28,231	29,026	29,579	29,579
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 98.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{98.0}{100.0} \times 100 = 98.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	地域により消防団員が不足している。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	地域防災力の向上を図るためにも必要である。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 B ▼	A : 妥当である	理由 :	消防団員に対する活動内容が平常時での活動にも関わっていく等、広がってきているため、報酬を増やす必要がある。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	法に基づき、市条例により定めており、代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	常備消防と共に災害、予防啓発活動を行っているが、消防団の活動を理解していない現状や団に対する協力者がいない等の理由により団員不足を生じているため、市民全般に消防団活動を周知するためのPR等を積極的に行っていく。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	災害防ぎょ活動はもとより平常時での活動を積極的に行っていくためには団員の定数確保を図る必要があり有効である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 地域により、団員不足を生じている。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 的確な消防団活動を行うためには、団員の確保は必要不可欠である。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	消防団の活動が災害防ぎょだけでなく市民への予防啓発活動や防災訓練指導等、平常時での活動を充実させ、市民の安全を常備消防と共に守るための活動に必要な消防団員数の充実を図ることが必要であり、それに係る報酬も必要である。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--